

第2回 JMC 海事振興セミナー  
「RCEP 下とポストコロナの東アジア物流の展望」

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、日本海事センターにおいて、「RCEP 下とポストコロナの東アジア物流の展望」と題し、第2回 JMC 海事振興セミナーをオンライン配信により開催いたします。

皆様におかれましては、ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：2022年6月15日（水） 14:00～16:30

開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

概 要：

コロナ禍において国際海上物流の混乱が長期化する中、東アジアを中心とした欧州・中央アジア・ASEAN を結ぶ、海運と鉄道を組み合わせた国際複合一貫輸送が急速に発展しており、海運・物流の関係者等から大きな注目を集めています。

また、2022年1月1日、日中韓を含む広域的な経済圏を形成する RCEP が発効したほか、ブロックチェーン技術を活用した貿易書類の電子化・データ共有化の動きも進んでおり、東アジアを中心とした広域的な貿易活動が益々活発化することが予想されます。

このため、日本・韓国・中国関係の有識者・事業者を招いて、外航海運を中心とした複合一貫輸送の新たな展開と東アジア物流の将来について展望いたします。

14:00 【開会挨拶】（公財）日本海事センター会長 宿利 正史

14:05 【特別講演】「東アジア物流に関する国の取組」

国土交通省公共交通・物流政策審議官 寺田 吉道 氏

14:25 【基調講演】「東アジア国際物流の動向と展望について—国際複合一貫輸送の視点から—」

（公財）日本海事センター企画研究部客員研究員 福山 秀夫

14:45 【シンポジウム】

モデレーター：神戸大学大学院海事科学研究科准教授 石黒 一彦 氏

パネリスト：「東アジア物流における日本企業の取り組みと課題」

（株）NX 総合研究所リサーチフェロー 田阪 幹雄 氏

「韓国の国際物流への取り組みと課題」

九州産業大学商学部准教授 魏 鍾振 氏

「東アジア物流の課題への SITC グループの取り組み」

SITC インターモーダルジャパン社長 呂 開献 氏

【質疑応答】

16:10 【総括コメント】コメンテーター：九州国際大学現代ビジネス学部教授 男澤 智治 氏

16:30 【閉会挨拶】（公財）日本海事センター常務理事 下野 元也

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申込みください。（HP からもお申込みいただけます）

<https://www.jpmac.or.jp/application/220615/>（申込期限：6月10日（金）まで）



◆お申し込みいただいた方には、別途視聴用 URL をご送付いたします。

※本セミナーのプログラム、講演者、時間等は予告なく変更されることがあります。

お問合せ：公益財団法人 日本海事センター企画研究部  
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル8階  
TEL:03-3263-9421 FAX:03-3264-5565

E-mail: [maritimeforum@jpmac.or.jp](mailto:maritimeforum@jpmac.or.jp) HP: <https://www.jpmac.or.jp/>

## 【講演者略歴】

### 国土交通省公共交通・物流政策審議官 <sup>てらだ よしみち</sup> 寺田 吉道 氏

1989年東京大学法学部卒業、1989年運輸省採用、2009年航空局管制保安部保安企画課長、2011年大臣秘書官事務取扱、2012年観光庁観光産業課長、2013年大臣官房広報課長、2014年自動車局旅客課長、2015年新潟県副知事、2017年国土交通省大臣官房審議官（鉄道局）、2019年鉄道局次長、2021年大臣官房公共交通・物流政策審議官



### （公財）日本海事センター企画研究部客員研究員 <sup>ふくやま ひでお</sup> 福山 秀夫 氏

1980年九州大学卒業、1980年山下新日本汽船入社、1991年日本郵船に移籍、2004年日本郵船北京事務所代表、中国における定期コンテナ船輸送等に関り、2005年中国物流研究会という任意の会に入会し、本格的に中国物流の研究を開始。現在も研究を継続中、2014年九州の日本郵船の関連会社(株)ジェネックで港湾物流業を経験し、九州地域・北東アジア地域・東南アジア地域における海運業と物流業を研究した。2020年日本郵船退職、2020年（公財）日本海事センター客員研究員、日本海運経済学会、日本港湾経済学会、日本物流学会、日本貿易学会会員



### 神戸大学大学院海事科学研究科准教授 <sup>いしぐろ かずひこ</sup> 石黒 一彦 氏

1994年東北大学工学部土木工学科卒業、1996年東北大学大学院情報科学研究科人間社会情報科学専攻博士前期課程修了、東北大学助手、神戸商船大学講師、神戸大学講師を経て、2009年より現職、博士（学術）、所属学会は土木学会、日本海運経済学会、International Association of Maritime Economists (IAME)など



### 株式会社NX総合研究所リサーチフェロー <sup>たさか みきお</sup> 田阪 幹雄 氏

1978年中央大学法学部政治学科卒業、1978年日本通運株式会社入社  
 1983年貿易研修センター（IIST: Institute of International Study & Training）卒業  
 1983年米国研修（米国日通及びユニオンパシフィック鉄道）、1987年米国日通勤務（シカゴ）  
 1999年米国日通勤務（ニューヨーク→シカゴ）通算17年間、2008年株式会社日通総合研究所入社  
 コンサルティング部門統括、2014年同社専務取締役、2018年同社リサーチフェロー（顧問）



### 九州産業大学商学部准教授 <sup>うい じょんじん</sup> 魏 鍾振 氏

神奈川大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。  
 神奈川大学経済貿易研究所特別研究員、国立国会図書館立法調査局非常勤調査員、財団法人運輸政策研究所非常勤研究員、神奈川大学経済学部・国士館大学政経学部非常勤講師、東亜大学人間科学部准教授を経て、現職および神奈川大学アジア研究センター客員研究員、下関市立大学経済学部非常勤講師、日本物流学会理事



### SITC インターモーダルジャパン社長 <sup>ろ かいけん</sup> 呂 開猷 氏

1989年青島大学外国語学部日本語科、2007年MBAグロービス経営大学院、2010年海事法修士 早稲田大学法学大学院、2018年EMBA香港科技大学商学院中英双語EMBA課程、1993年山東省服装進出口公司業務員、1995年伊藤忠エクスプレス株式会社青島事務所担当者、1999年SITC CONTAINER LINES 本社市場部副経理、1999年SITC CONTAINER LINES 東京駐在事務所首席代表、2001年SITC JAPAN 株式会社東京事務所所長、副社長、2004年SITC JAPAN 株式会社社長、2017年SITC CONTAINER LINES 本社戦略営業中心総経理、SITC SHIPPING AGENCY (HONGKONG) LTD 董事総経理、2020年SITC INTERMODAL JAPAN 株式会社社長



### 九州国際大学現代ビジネス学部教授 <sup>おざわ ともはる</sup> 男澤 智治 氏

1987年日本大学大学院理工学研究科博士前期課程修了、2014年日本大学より博士（学術）授与、1987年日通総合研究所（現NX総合研究所）入社、国内外の物流調査業務に携わる、2000年中村学園大学流通科学部専任講師、2004年九州国際大学国際商学部助教授、2017年より同大学現代ビジネス学部教授、現在、日本港湾経済学会常任理事、日本物流学会理事、中国物流研究会メンバー

